C/MBI

## コンビ ラプティLM-439 ラプティCXLM-439 ラプティCXLM-439

取扱説明書

### 品質保証書付

ご使用の前に必ずこの取扱説明 書をよくお読みの上、正しくお 使いください。また、本書は大 切に保管してください。

取りはずしてある部品は、本書をよく読んで取り付けてください。本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。



安全基準B型 (7ヵ月~2才まで)

目	次	●ご使用の前に····································	1
		●安全にお使いいただくために	1
		<b>▲</b> 警告······	]
		⚠注意······	3
		●各部のなまえ	4
		●ベビーカーの開き方	5
		●フロントガードの取り扱い方	6
		●シートベルト(®ベルト・腰ベルト)の使い方・	7
		●ピクニックトレーの使い方	7
		●着脱シートの取り扱い方	
		●ストッパーの使い方	9
		●キャスターの使い方	9

40	LM-3/9
	a second
●リクライニングの使い方	10
●ショルダーストラップの使い方…	10
●買い物力ゴの使い方	11
●日除けの取り扱い方	]]
●ベビーカーの折りたたみ方	12
●保管の仕方	
●日常のお手入れ	13
●点検とアフターサービスについて	13
●品質保証書	14
●SGマークの被害者救済制度	14
●便利なオプション品 (別売)	15

イラストは

ラプティCX

### ご使用の前に

- ●この製品は、一般家庭で乳幼児を乗せ、外気浴、日光浴、 買い物などに使用するための一人乗り乳母車(ベビー カー)です。
- ●対象年齢:生後7ヵ月以上満2歳まで
- ●望ましい連続使用時間: 1 時間以内
- ●組み立てる前に、裏表紙「品質保証書」に次の項目を記 入してください。
  - LOT NO. (後脚後ろ側に貼ってあるシールに記載されています。)
  - お客様のお名前・ご住所・電話番号
  - ●販売店名

### 安全にお使いいただくために

- ●製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意 事項を記載しています。製品を安全に正しくお使いいた だき、危害や損害を未然に防止するためのものです。こ こに記載した内容を無視した場合、お子さまおよび保護 者の方が重大な傷害を被る恐れがあります。よくお読み の上、製品をご使用ください。
- ●注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いを生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。
  - 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
  - 注 意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能 性および物的損害の発生が想定される内容が記 載されています。
- ●お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明して います。
  - ↑ 警告/注意を促す内容があることを告げるものです。
  - 禁止の行為であることを告げるものです。

### 乳幼児が落ちたりベビーカー



●開閉構造が確実にかかっていること(完全に開いた 状態であるか)を確認してから使用してください。



●階段・エスカレーター・段差等のあるところでは 使用しないでください。また、砂場/砂浜/河原 /ぬかるみ等の悪路では使用しないでください。

### ベビーカーが転倒して乳



●ベビーカーに同時に二人以上の乳幼児を乗せたり、乳幼児をシート以外のところに乗せないでください。



●ご使用中にハンドルによりかかったり、過度の荷 重をかけないでください。

### が折りたたまれる恐れがあります。



●乳幼児を乗せたままベビーカーを持ち上げないでください。手がすべったり、フロントガードがはずれたりする恐れがあります。



●破損/異常が発生した場合は、必ず修理を受けて ください。そのまま使用しますと、重大な事故に つながる恐れがあります。当社のお客様相談室に ご連絡ください。

### 乳幼児が落ちる恐れがあります。



●股ベルト・腰ベルトを必ず締めて使用してください。



●乳幼児をベビーカーの中で立たせないでください。

### 幼児が落ちる恐れがあります。



●乳幼児を乗せているとき、カゴ以外のところに荷物を乗せたり、つるしたりしないでください。

・ベビーカーが動き出したり 転倒する恐れがあります。



●乳幼児や荷物を乗せたときには、ストッパーを過信しないでください。



●乳幼児を乗せたまま、ベビーカーから離れないでく ださい。



●ベビーカーは空車であっても坂の途中/車道に近い 歩道上など危険な場所に放置しないでください。

### 安全にお使いいただくために

### ★ 注 意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ベビーカーが破損する恐れがあります。

- ●シートを取りはずしたまま乳幼児を乗せないでください。 すき間に手や足等をはさむ恐れがあります。
- ●幼児、子供にベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながります。
- ●ベビーカーの開閉やリクライニング操作時には他人に触れさせないでください。 指をはさんだりする恐れがあります。
- ●空車であってもフロントガードを持って持ち運ばないでください。ベビーカーが急に折りたたまれたり、フロントガードがはずれたり、手がすべって落下する恐れがあります。
- ●フロントガードの片側をはずした状態でフロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたりしないでください。破損の恐れがあります。
- ●フロントガードには過度の力を加えないでください。また必要以上に広げたりしないでください。
- ●乳幼児を乗せる以外の目的で使用しないでください。目的外の使用では破損等の恐れがあります。
- ●ベビーカーに大人が腰かけたり、過度な荷重を加えないでください。破損、故障の原因となります。
- ●ベビーカーを押すときは歩いてください。走るとキャスターの動きが悪くなったり、事故につながる 恐れがあります。
- ●買い物カゴには5kg以上の荷物を入れないでください。破損の原因となります。
- ●踏切を渡るときはできるだけ線路に直角に進んでください。ななめに渡ると車輪をとられたり線路の 溝に車輪がはさまる恐れがあります。
- ●雪が積もっているところや凍結したところなどすべりやすい路面では使用しないでください。 ベビーカーだけでなく保護者も転倒する恐れがあります。
- ●風の強いときには使用しないでください。勝手に動き出したり、転倒する恐れがあります。
- ●雷のときは使用しないでください。落雷の恐れがあります。
- ●火の近くや高温になる場所での放置、保管は避けてください。故障、変形の原因となります。
- ●荷物等を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因になります。
- ●危険ですからむやみに改造、分解をしないでください。
- ●ご使用の前に、ネジやナットがゆるんでないかチェックしてください。 ゆるみが発生した場合ただちに使用を中止して必ずお客様相談室までご連絡ください。そのまま使用 しますと、重大な事故につながる恐れがあります。

### 各部の名前(取りはずしてある部品は本文をよく読んで取り付けてください。)

箱の中には次のものが入っています。箱を開けた ラプティ CX ラプティ ら全て揃っているか確認してください。 LM-439 LM-379 LM-439 LM-379 LM-329 ●ラプティ本体 肌にやさしい素材シート生地 ●買い物カゴ UV ケア日除け生地 0 0 0 ●ガードカバー 大型 車輪 0 ●ガードキャップ(左右各1個) ヒローレスシート ●幌タイプ日除け(LM-439のみ) ヒローレスピロー (LM-379/LM-329は本体に取り付けられていま す。) ピクニックトレー 0 ●ショルダーストラップ ガードカバー 0 0 ●股ベルトカバー (LM-439/LM-379) ●ピクニックトレー (LM-439/LM-379) 手元操作部 ●コンビラプティ取扱説明書(本書) 手元ロックスライダー ハンドルグリップ 折りたたみレバー ガードキャッフ 日除けジョイント (日除け側) 日除けホルダー (本体側) 着脱シート バックル -ガードカバー 差し込みバックル シートベルト アームレスト・ (腰ベルト・股ベルト) ロックレバー(内側) オープンボタン(外側) フロントガード 開閉ロックブラケット ショルダーストラップ 買い物カゴ ストッパー(左右) ステップ 股ベルトカバー (LM-439/LM-379) (LM-439) 日除けー ヒローレスピロー キャスターロックレバー 日除けレバー 日除けジョイント 日除けホルダー(本体側) フック・ ピクニックトレー 着脱シート (LM-439/LM-379) リクライニングベルト・ ホック — リクライニングバックル

### ベビーカーの開き方

●開閉ロックがかかっていないときには、そのまま使用しないでください。急に折りたたまれる恐れがあります。

○ロックされている(走行のとき)

○ロックが解除されている(折りたたむとき)

警告

開閉ロックが下がって間に空きがない。

開閉ロック



開閉ロックが上がって 間に空きがある。

空き

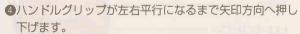
●手元ロックスライダーを必ずロックして使用してください。無意識に折りたたみレバーを握ったときなど、急に折りたたまれる恐れがあります。

### △注意

- ●ベビーカーを開くときは他の人に触らせないでください。手をはさむ原因となります。
- ●子供にベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながる恐れがあります。
- ●ハンドル中央の手元ロックスライダーを右にスライドさせ、ロックを解除します。
- ●手元ロックスライダー
- 2折りたたみレバーを矢印方向に押します。
- 3②のままハンドルグリップを持ち上げるようにしますと 開きはじめます。

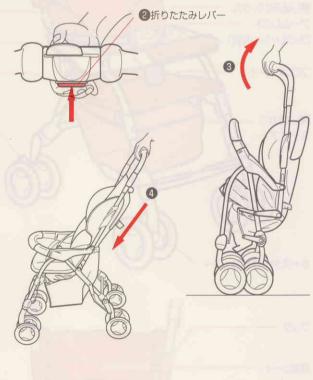
よりスムーズに開くために、ベビーカーの車輪を地面に 押しつけながら折りたたみレバーを握ってください。

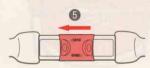
ベビーカーを持ち上げて開こうとしますと、レバー操作 が固くなることがあります。



車体を開いたとき、ハンドルグリップが折れまがっている場合は、再度折りたたみレバーを②のように押したままハンドルグリップがまっすぐになるまで手前に引いてください。

手元ロックスライダーを左にスライドさせ、ロックします。





### フロントガードの取り扱い方

フロントガードを開くとお子さまの足が引っかからず乗せ降ろしが楽にできます。

小警告

- ●フロントガードに関係なく、お子さまを乗せるときには必ずシートベルトを締めてください。フロントガードはお子さまの抜けだしや立ち上がりを防止するものではありません。
- ●ガードキャップを取はずしたまま放置しないでください。お子さまが飲み込んで窒息する恐れがあります。
- ●オープンボタンはお子さまには操作させないでください。落下等の恐れがあります。

注意

- ●フロントガードまたはガードキャップは確実に取り付けてください。取り付けが不完全な場合、お子さまが 指をはさんだりガード穴に指を入れたりしてけがをする恐れがあります。
- ●フロントガードの片側をはずした状態でフロントガードを引っぱって使用したり、ふりまわしたりしないでください。破損やお子さまのけがの原因となります。
- ●フロントガードには過度の力を加えないでください。また、必要以上に広げたりしないでください。故障や 破損の原因となります。
- ●フロントガードを本体に取り付けるときには、ネジが見えるほうを下にして取り付けてください。
- ●フロントガードをつかんでベビーカーを持ち運ばないでください。手がすべったり、フロントガードが抜け 落ちる可能性があります。

### フロントガードの取り付け方

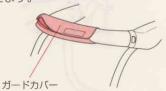
●フロントガードは、ネジが見えるほうを下にしてアーム レスト先端の穴に差し込みます。 確実に固定されたか引っぱって確認してください。

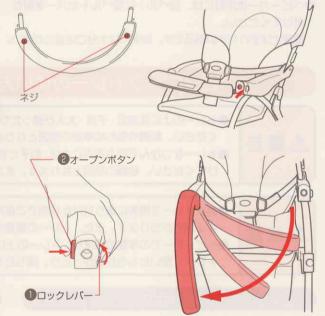
### フロントガードの取りはずし方

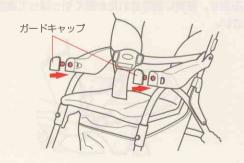
- ●アームレスト先端内側のロックレバーを矢印方向にスライドさせます。
- 2同時に外側のオープンボタンを押しながら、
- ③他方の手でアームレストからフロントガードを引き抜きます。
- ④手を放せばフロントガードは自然に下がります。 フロントガードをはずしてご使用になるときには、必ず 付属のガードキャップでフタをしてください。ガード キャップをはずすときはフロントガードをはずす要領で 抜き取ります。

### ガードカバーの取り付け方

●フロントガードにガードカバーをかぶせ、マジックテー プをあわせます。







## シートベルト(股ベルト・腰ベルト)の使い方

ここでは、股ベルトと腰ベルトを合わせてシートベルトと呼びます。

お子さまを乗せるときは必ずシートベルトを締めてください。

またシートベルトを締めていても、万一の抜けだしや、立ち上がりに対しては十分注意してください。

### ∧警告

- ●お子さまを乗せるときには必ずシートベルトを締めてください。締めずに乗せるとお子さまが落ちる 恐れがあります。
- ●できるだけたるみを取ってしっかりと締めてください。

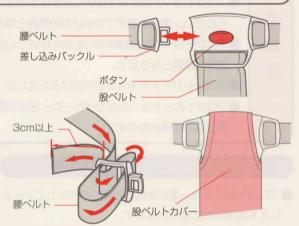
### 注意

- ●ベビーカーを開くときは他の人に触らせないでください。手をはさむ原因となります。
- ●子供にベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながる恐れがあります。
- ●右図の 部のボタンを押すと左右の差し込みバックルが抜けます。シートベルトを締めるときは股ベルトのバックルに左右の差し込みバックルを確実に差し込んでください。また腰ベルトを引っぱってはずれないか確認してください。
- ●長さ調整のときに差し込みバックルを取りはずした場合は、 右図のとおりに確実に取り付けてください。

### LM-439/LM-379 の股ベルトカバーの取り扱いについて

●ベビーカー使用時には、股ベルトに股ベルトカバーを取り 付けてください。

構造上はずれやすい部品です。紛失には十分ご注意ください。



### ピクニックトレーの使い方(LM-439/LM-379)

### △警告

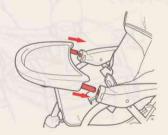
- ●トレーの上に乳幼児・子供・大人が乗ったり、3kg以上のものを乗せるなどの過度な力を加えないでください。転倒や思わぬ事故の原因となります。また、破損の原因となります。
- ●トレーをつかんで持ち運ぶことは、お子さまを乗せているときはもちろん、空車のときであっても避けてください。破損の原因となります。また、トレーがはずれたりすると危険です。

### 

- ●必ずトレーを確実に取り付けた状態でご使用ください。取り付けが不完全ですと、お子さまがけがをする恐れがあります。また、トレーの破損の原因となります。
- ●ベビーカーでの移動の際には、トレーの上におもちゃや食べものなどのものを置かないでください。 トレーに置いたものが転がったり、落ちたり、食べものをこぼす原因となります。

### 取り付け方

トレーつけ根の突起部をアームレスト上面前端の穴に差し 込みます。確実に固定されたか軽く引っぱって確認してく ださい。



### 取りはずし方

6ページのフロントガードの使い方の要領で、アームレストの内側と外側の2ヵ所のボタンを同時に操作し、トレーを片側ずつ引き抜きます。トレーをはずした後は、フロントガードまたは付属のガードキャップを必ず取り付けてください。

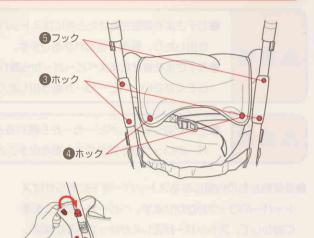
### 着脱シートの取り扱い方

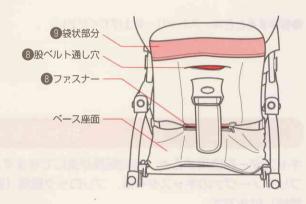
### 取りはずし方

- ●股ベルトから腰ベルトをはずします。
- ②シート前端部の袋状の部分をベース座面からはずし、 シート裏面とベース座面をとめているファスナーをはず します。
- 3ハンドルパイプ左右2ヵ所のホックをはずします。
- 4背もたれ左右2ヵ所のホックをはずします。
- ⑤フックを上に引き抜いて、シートをはずします。洗濯の際は背板とウレタンシート(LM-439/LM-379)を抜き取ってください。

### 取り付け方

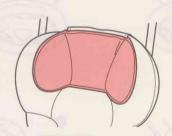
- ⑤洗濯をした際はあらかじめ背板とウレタンシート (LM-439/379) をシートに入れます。
- ●背もたれ左右の⑤のフックを上からかけ、③のホックをとめます。
  - ●のホックはリクライニングベルトの上からかぶせるようにとめます。
- ❸シート裏側とベース座面のファスナーをとめ、股ベルトを着脱シートの穴に通します。
- ⑨シート先端部の袋状の部分をベース座面にかぶせます。





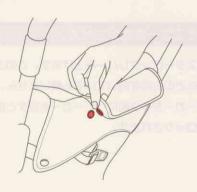
### ヒローレスピロー付きシート (LM-439) の取り扱い方

ヒローレスピローは、ベビーカーからの振動や首のすわりの不安定なお子さまの頭をサポートし、楽な姿勢をとることができます。



### 取りはずし方

●シート裏側上部のホックをはずします。



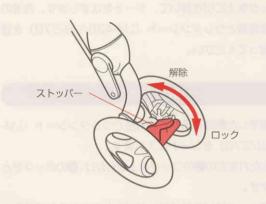
### ストッパーの使い方

### ∧警告

- ●お子さまや荷物を乗せたときにはストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒する恐れがあります。
- ●お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。また、ストッパーは左右ともかけて使用 してください。ベビーカーが動き出したり転倒する恐れがあります。

### 注意

- ●空車であっても、ベビーカーから離れるときは必ず左右ともストッパーをかけてください。ストッパーのロックが不完全ですと動き出すことがあります。
- ●後車輪左右の内側にあるストッパーを下におろせばストッパーのロックがかかります。ベビーカーを軽く前後に動かして、ストッパーが正しくかかっているか確認してください。
- ●解除するときは、ストッパーを上げてください。



### キャスターの使い方

キャスターを使用すると、方向転換が楽にできます。

プリマノーヴァのキャスターは、プレロック機構(固定位置を合わせなくてもキャスターがロックされる機構)付きです。

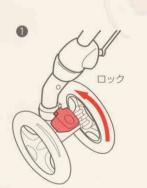
### キャスターを使用するとき

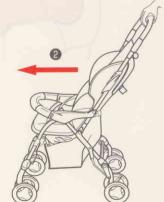
キャスターロックレバーを下げればロックが解除され、車輪が自由に動き、方向転換が楽になります。

# 解除 解除

### キャスターを固定させるとき (フレロック) の使い方

- ●キャスターロックレバーを上げます。このとき、キャスターはどの方向を向いていても構いません。
- ②ベビーカーを多少前にベビーカーを押すと自然に固定位置でロックされます。





### リクライニングの使い方

### 注意

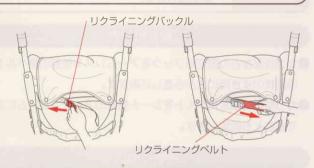
- ●ベビーカーを押しながらリクライニング操作をしないでください。非常に危険です。
- ●お子さまを乗せたまま操作するときは、急にリクライニング角度が変わらないように十分ご注意ください。

### 背もたれを倒すとき

リクライニングバックルを起こしながら左に移動させます。 お子さまを乗せたまま操作するときは、他方の手でお子さまの体重を支えてください。

### 背もたれを起こすとき

リクライニングベルトを右に引っぱります。



## ショルダーストラップの使い方

### △警告

●ベビーカーをひろげて使用するときには、必ず買い物カゴに収納してください。障害物等に引っかかって転倒の恐れがあります。

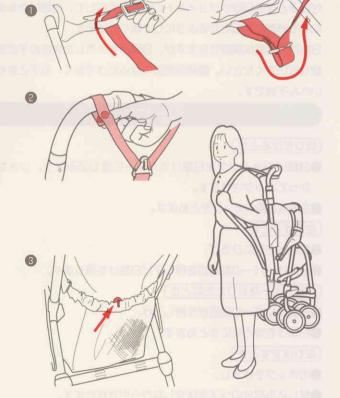
### 注意

- ●タイヤが汚れているときショルダーストラップを使用しますと、衣服を汚すことがありますので、使用する前に、汚れを落としてください。
- ●混雑した場所では、他人の迷惑になることがありますので使用しないでください。

### 取り付け方

ベビーカーをひろげた状態で取り付けます。

- ●ショルダーストラップ下端のバックルをベビーカーの 座面裏側の固定ベルトに通し、図のようにとめます。 (文字のある側が表です。)
- ②ショルダーストラップの上端の2本のベルトを図のよう にハンドルグリップに巻き、ホックでとめます。この とき、ストラップがねじれないように取り付けてくだ さい。
  - このとき、「左右のハンドルグリップに分ける」「右側にまとめる」「左側にまとめる」という取り付け方ができます。肩にかけやすい位置に取り付けてください。
- ベビーカーを折りたたみ、肩にかけやすい長さにバックルで調節します。
- ●ショルダーストラップを使用しないときは、ハンドルグリップからはずし、買い物カゴの中に収納してください。このとき、三角形のバックルを買い物カゴ上端にかけておくと再び使用する際、取り出しやすくなります。



### 買い物カゴの取り扱い方

### △注意

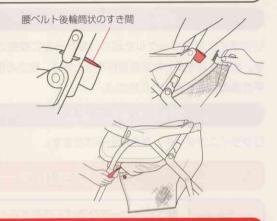
- ●5kg以上の荷物はのせないでください。破損の原因となります。
- ●角のとがったものや、容積の大きいものはのせないでください。カゴの変形ややぶれの原因となります。
- ●ベビーカーを折りたたむときは、荷物を取り出してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原 因になります。

### 取り付け方

- ●カゴ後部左右の固定用フックをアームレスト後部の腰ベルト後端の筒状のすき間に上から差し込みます。
- ②力ゴ前部の固定用ベルトをシート側部のアルミフレームにホックで左右とも固定します。

### 荷物について

- ●できるだけカゴ底に均等に荷重が加わるように乗せてください。
- ●荷物の出し入れはカゴの後ろ側から行ってください。



### 日除けの取り扱い方

### △注意

●保管の際には、日除けの変形を防ぐため、横向きにねかせたり、上に荷物を重ねたりしないでください。また、高温になる場所での保管もおやめください。



### LM-379/LM-329

日除けジョイントを内側にひねると日除けは取りはずせます。取り付けるときは日除けジョイントの凹部を下にして、日除けホルダーにあて外側に回転させるようにして取り付けます。

日除けの角度は調節できますが、日除けを下ろしたままお子さまを 乗せないでください。破損の原因になるだけでなく、お子さまもた いへん不快です。

### LM-439

### 取り付けるとき

- ●日除けジョイントを日除けホルダーに差し込みます。ツメがかかってロックされます。
- ②左右各2個のホックをとめます。

### (使用するとき)

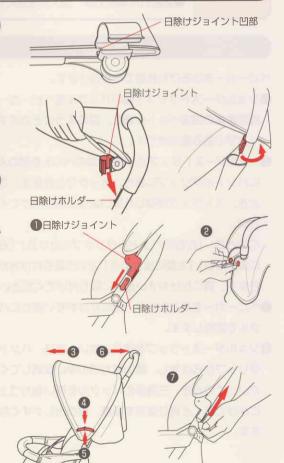
- ③日除けを前にひろげ、
- 4日除けレバーの関節部を押し下げ日除けを張ります。

### ベビーカーを折りたたむとき

- **5**日除けレバーの関節部を押し上げ、
- ⑥日除けを後ろ側にまとめます。

### (取りはずすとき)

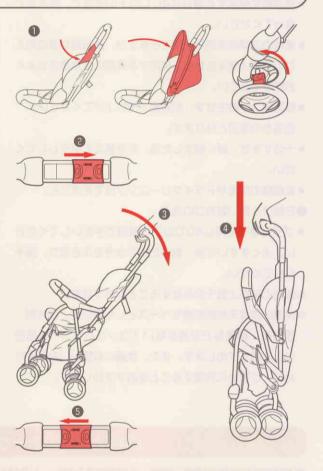
- 2のホックをはずし、
- ⊅差し込み部分のツメをはずしながら引き抜きます。



## ベビーカーの折りたたみ方

**①**注意

- ●手元ロックスライダーは折りたたみ後、必ずロックしてください。また、折りたたみ操作時以外は握らないでください。 ベビーカーが急に開く恐れがあります。
- ●手元ロックスライダーをずらさずに折りたたみレバーを握らないでください。無理に握ると破損する恐れがあります。
- ●何かに引っかかっていたり、はさみ込まれている感じがあった場合には、一度開いて原因を確認してください。無理に折りたたむと破損する恐れがあります。
- ●折りたたむ前に、買い物力ゴに何も入っていないことを確認してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因となります。
- ●キャスターを固定し、背もたれを起こし、LM-439は日除けを後ろ側にまとめ、LM-379/LM-329は日除けを前に倒します。
- ②手元ロックスライダーをずらし、ロックを解除します。
- ❸折りたたみレバーを握りながら、後車輪を支点にして矢 印方向に後ろに引き倒すと折りたためます。
- ●3で折りたたみが不完全な場合ハンドルを内側に閉じ、下に向かって、押しつけロックします。
- ⑤手元ロックスライダーを左にスライドさせてロックします。



### 保管の仕方

△注意

- ●火の近くや夏期の車内等高温になる場所での保管はさけてください。また荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。
- ●直射日光をさけ、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。
- ●車のトランクに入れて運ぶ場合は、買い物カゴを下にしてねかせてください。

### 日常のお手入れ

- ●シート、ガードカバー、ヒローレスピローおよびLM-439/I M-379の股ベルトカバーの洗濯 丸洗いできますが、以下の点にご注意ください。
- ●背板とウレタンシートはあらかじめ抜き取ってくださ い。また、シートの洗濯表示に従って洗濯してくださ Lia
- ●洗濯機を使用する場合は40℃以下の液温で、弱水流で 洗ってください。
- 通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入 りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよく お読みください。
- ●長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。 色落ちの原因となります。
- ◆十分すすぎ、軽く脱水した後、形を整えて平干ししてく だい。
- 乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。
- ●日除け、買い物カゴの洗濯
- ブラシ等を使用し40℃以下の液温で手洗いしてくださ い。よくすすいだ後、乾いた布で水分をふき取り、陰干 ししてくだい。
- ※製品の特性上若干色あせすることがあります。
- ※洗濯の際は天然脂肪酸をベースとした成分で、蛍光剤・ 漂白剤・酵素などを含まない「コンビおむつ・肌着洗 い」をおすすめします。また、快適にお使いいただくた めに、こまめに洗濯することをおすすめします。

### 車体の清掃について

### 注意

- ●車体の清掃には中性洗剤以外は使用 しないでください。部品の変質、劣 化の原因となります。
- ●車輪やプラスチック部品及び金属部品の汚れは、水を含 ませよくしぼった布でふき取ります。汚れがひどいとき は、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませ よくしぼった布でふき取り洗剤分が残らないようにしま す。

### **介注意**

- ●お子さまがなめる可能性の高いフロ ントガード、アームレスト等には油 が付着しないようご注意ください。
- ●きしみが発生したり、作 動が鈍くなって注油が必 要と思われる場合は、必 ず潤滑油を少量お使いく ださい。多すぎるとほこ りが付きやすくかえって 機能を低下させます。注 油筒所の泥や汚れはあら かじめふき取ってくださ い。なお右のイラスト箇 所には注油しないでくだ さい。作動不良を起こす 原因となります。



### 点検とアフターサービスについて

●ご使用中に車体の破損、異常、ネジのゆるみやシート及びシートベルトにやぶれ・ほつれ等が発生した場合や、部品の交 換または修理が必要な簡所を発見した場合、直ちに使用を中止してお客様相談室までご連絡ください。そのまま使用しま すと、重大な事故につながる恐れがあります。お問い合わせの際は、後脚後側に貼ってあるシールをご覧になって機種名 をお知らせください。

お客様相談室 〒339 埼玉県岩槻市鈎上新田271 TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109

- (西日本担当) 〒542 大阪府大阪市中央区南船場2-1-10 TEL.(06)263-4031 FAX.(06)263-4533 ●ネジ類のゆるみ、部品の欠損及び作動不良等の異常がないか適時点検してください。
- ●危険ですからむやみに改造や分解はしないでください。
- ●お手入れの際に取り外した商品は、本書をよく読み正しく取り付けてください。取り外したままですとお子さまが危険で す。
- ●本製品の修理/部品販売の際は、まったく同じ部品がないことがあり、色や仕様が若干異なることがありますので、あら かじめご了承ください。製品使用上は差し支えありません。